

REA 製バーコード検証機 キャリブレーションカードに関して

はじめに

キャリブレーションカードはバーコード検証機での検証操作を正常な状態として維持するために重要な校正品になります。REA の検証機シリーズでは、検証機毎に用意されたキャリブレーションカードを使用します。

以下に基本的な保存期間、使用期間などをメーカーが推奨しておりますので、それらの情報を以下に記します。

なお、メーカーが提供しているカードは、精度の高い印刷技術をもつ委託先にて製造されています。

1. キャリブレーションカードの交換時期に関して

メーカーでは基本的には、各マニュアルに記載の年数を経過した場合は、新しいものに交換して頂くことになります。キャリブレーション中にエラーが発生するなどではなく、使用状態および使用期間を重要にしております。

ただ、いずれも使用される頻度や取扱いの状態で使用されるお客様毎ではなく、サンプルの耐久性などをメーカーとして考慮して決定した基準になります。この点はメーカー毎で差異はあるかと存じます。

1) 保存期間と使用期間(全モデル共通)

モデル名	キャリブレーションカード	保存期間	備考
全モデル	使用開始日から 2 年	製造日から 2 年	モデルにより用意されているカードの種類が異なる。

※製造日から最長保存期間が 2 年となっておりますので、運用期間は実質 2 年弱となります。

2) モデル毎のキャリブレーションカード内容

① 1D モデル用

モデル名	キャリブレーション、テストコードセット	テストコード	備考
CheckER	90031700	—	
ScanCheck3n	同上	—	CheckER と同じ製品
PC-Scan/LD4	—	90031701	PC-Scan/LD3 の後継機
以下販売終了品			
PC-Scan/LD3	—	90031701	

② 2D モデル用(1D/2D 対応モデル)

モデル名	キャリブレーション テストコードセット	ホワイトレベル調整	キャリブレーション カードフルセット	備考
Vericube	90031702	90031703	—	MLV-2D の後継機 DF、DPM モデルも同様
VeriMaxMobile /VeriMax	—	—	99031922	キャリブレーションカード ホワイトレベル調整カード テストコード
以下販売終了品				
MLV-2D	90031702	90031703	—	

2. キャリブレーションカードの取扱いに関して

キャリブレーション用のカードは、損傷や汚れがある場合は、正確なキャリブレーションが実施できない要因となりますので、取扱いや保管には十分注意を払って運用ください。使用しない場合は、常に暗い場所にて損傷を受けない様に保管ください。

3. キャリブレーションの実施間隔

- 1) 購入後の初期利用時は、キャリブレーションを必ず実施ください。
- 2) 機種毎に設定されたキャリブレーション実施間隔を以下の表に記します。

モデル名	キャリブレーション実施間隔
CheckER	30 日
ScanCheck3n	同上
PC-Scan/LD4	同上
VeriCube	1～90 日で任意設定可能
VeriMax	

- 3) 使用する環境で照明等の光が厳しく変化する場合（作業場所が変更になった場合を想定ください）
- 4) Transwin32 管理ソフトウェアを使用する場合は、接続パソコン変更や機種など
- 5) 直射日光など外光の影響下でのキャリブレーション測定は正しくない結果になることがありますので、注意ください。

4. 検証機的主要な消耗品（モデル毎に異なる製品もございますので、個別にご確認ください。）

キャリブレーションカード類を除いて、特に期間の指定はございません。

- 1) キャリブレーションカード（交換時期 2 年）
- 2) ホワイトレベルコレクションカード（交換時期 2 年；Vericube、MLV-2D 対象）
- 3) ガラスカバー（破損、表面損傷など、：Vericube 対象）
- 4) 黒色シェーディング&クリーニングクロス（布：Vericube 対象）
- 5) 黒色外乱光保護カバー（検証時のカバー：Vericube 対象）

以 上